

創意工夫を活かした取り組みを始めている学校を紹介します。

#### A校の例

##### 意識調査を活用しました

高校生の心のサインを受け止めるために、意識調査やアンケートを実施しました。その結果を面談に活用するなど生徒と共有することで、生徒理解を深めることができました。

#### B校の例

##### 全校で相談週間を実施しています

全校で、担任と生徒との面談週間を学期1回、定期的に位置付けています。はじめは照れくさそうな生徒も、回を重ねるごとに話をするようになりました。

#### C校の例

##### 生徒談話室を開設しました

「カウンセラーはいないけれど、自分たちで何とか相談室を開室できないだろうか」と、教育相談担当教員が交代で常駐する相談室を開室しました。生徒が気軽に来室できる談話室として、機能してきています。



### 学校が活用できる東京都教育相談センターの事業

#### ● 学校、教職員からの相談をお受けしています。

学校や教職員からの教育に関するご相談は、まず電話でお受けします。必要に応じて来所相談もお受けします。

- ★不登校の生徒への対応、保護者へのかかわりかたなど
- ★生徒の問題行動の理解と指導のあり方、学級経営など

#### ● 学校へ講師等を派遣します。

学校の要請に応じて、教育や心理の専門家や指導主事など、適切な講師を派遣します。

- ★校内教育相談研修会、事例検討会、保護者対象講演会などへ
- ★教育相談室や学生談話室の整備や運営のしかたについて

◎専門家の判断に基づき、学生等ボランティアの派遣も行います。

まずはお電話でお問い合わせください。



年間を通して当センターからの支援を希望される場合には、「学校教育相談推進校」という事業も行っています。平成16年度は都立高等学校4校を推進校に指定しています。

問い合わせ先

東京都教育相談センター 学校教育相談室

〒153-8939 東京都目黒区目黒1-1-14

☎ 03-5434-1984

ホームページもご覧ください。 <http://www.e-sodan.metro.tokyo.jp>